

☆唐津市立高島小学校グランドデザイン2025☆

【学校教育目標】

みらい
「未来をひらく」チーム高島
～学びに熱中し、“未来をひらく基礎力”をつける～

【目指す学校像】

家庭・地域と連携・協働する学校

- ①一人一人が自分のよさや可能性を発揮し、自信や意欲を高められる学校
- ②家庭や地域と連携・協働し、郷土愛を育む学校
- ③教育環境が整った、誰もが安心して学べる学校



【目指す児童像】

やさしく

・自他を大切し、良さをみつけることを実践する子ども

★具体的な方策

★望ましい行動を認め、称賛し、自己肯定感を高める指導

かしこく

・学びに熱中し、分かったことを語れる子ども
・「なりたい自分を」語れる子ども

★子どもを熱中させるための授業改善
★表現する場の工夫

たくましく

・努力する方法を知っている子ども
・挑戦し、やり抜くしなやかさをもっている子ども

★課題解決スキル、コミュニケーションスキル等の指導の工夫
★子どもを主体とした活動と成功体験の工夫

【目指す職員像】



- 児童・保護者・地域住民の信頼に応えられる職員
- 教育愛と使命感をもち、共に伸びようとする職員
- 相互に協働し、学校教育目標達成へ向けて努力する職員



高島小学校学校

(1)学校経営理念

①未来をひらく基礎力

小学校は義務教育のスタートの時期に当たり、生涯をとおして学ぶ基礎・基本となる学力を習得していくところである。様々な人々とのかかわりや活動・体験をとおして、人間性や社会性を大きく育てていく発達段階にある。

学校は、子どもにとって伸び伸びと過ごせる楽しい場所であり、分かりやすい授業が展開され、チャレンジと試行錯誤を繰り返す中で、様々な学びがうまれる場所でなければならない。

私たち教職員は、児童一人一人をそれぞれに輝く個性をもったかけがえのない存在（オンリーワン）として、子どもの良さと可能性を発揮し、自信と意欲をもたせ、「ともだち大好き」「学校大好き」という思いの中で人生・未来を力強く切り拓いて、たくましく生き抜いていく力「未来をひらく基礎力」を培うことができるよう、指導していかなければならない。そのために、指導の原則として、「**認めて ほめて 励まし 育てる**」を念頭に安心して学べる学校づくりに全職員で取り組んでいく。

この「**未来をひらく基礎力**」を、

- ①**自他を大切に、良さをみつけることを実践する(やさしく)**
- ②**学びに熱中し、分かったことを語れる。なりたい自分を語れる(かしこく)**
- ③**努力する方法を知っている、挑戦しやり抜くしなやかさをもっている(たくましく)**

と定義し、取り組んでいく。

②家庭・地域との連携の推進

子どもの教育は、学校だけでできるものではなく、家庭・地域社会との連携が必要である。本校は、地域からの関心が高い面が見られ、地域協働が重要である。

そこで、学校を開かれたものとし、学校教育目標や教育活動等の情報を積極的に発信し、学校評価等で家庭・地域の声を受容し、地域人材・施設・環境等を学校教育に活用していくことが重要である。子どもたちが「高島大好き」と地域に愛着を持てるよう地域の様々な方々とふれ合い学ぶ機会を設け、地域の特色を生かした地域学習の推進を図ることが必要である。そのためには、教職員自身が地域に関心を持ち地域から学ぶ姿勢を持って取り組んでいく。